

審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 本大会は、2019年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則、9人制競技規則を適用する。但し男子マスターズ部門においては一部特別ルールを実施する。
2. 全種別すべて3セットマッチのワンボールシステムとする。
3. 選手のユニフォームは清潔で、
6人制：ジャージ・パンツ・ソックス（リベロ・プレーヤーは除く）
9人制：ジャージ・パンツ
のデザインと色はチームで統一されなければならない。
4. 9人制のサービスオーダー票は、公式練習終了までに提出のこと。
5. タイムアウトは、監督が公式ハンドシグナルを示して要求すること。監督が不在の場合は、ゲームキャプテンだけが要求できる。
6. 選手交代の要求とは、中断の間に、プレーする準備（ユニフォーム姿）のできた交代選手が選手交代ゾーンに入ることをいう。負傷による選手交代やセット開始前での選手交代を除いて、監督は選手交代のハンドシグナルを示す必要はない。2組以上の選手交代を同時にするときには、すべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。
7. 監督は、試合を妨げたり遅らせたりしなければ、
6人制：アタックラインの延長線からウォームアップエリアまでの自チームベンチ前フリーゾーン内
9人制：監督制限ラインの後方
では、立ちながらも歩きながらも指示をだすことができる。
8. ボールの全体または一部が、許容空間外側のネットの垂直面を越えて、相手側のフリーゾーンに行った場合、チームに許された接触回数のなかで、以下の条件のもと、ボールを取り戻すことができる。
(1) ボールの全体または一部は、再びコートと同じ側の許容空間外からネット垂直面を越えて取り戻すこと。
(2) 選手は相手側のフリーゾーン内でプレーすること。